

鏡姉妹の飛ぶ教室 (講談社ノベルス)



[鏡姉妹の飛ぶ教室 \(講談社ノベルス\) 下载链接1](#)

著者:佐藤 友哉

出版者:講談社

出版时间:2005-02-08

装帧:新書

isbn:9784061824140

出版社 / 著者からの内容紹介

これぞ、佐藤友哉。

あの『クリスマス・テロル』から3年。おかえりなさい、佐藤友哉！

佐奈を待つものそれは死か？ それとも死か？？

誰もが365日分の1日で終わる予定でいた6月6日。鏡家の三女、鏡佐奈は突然の大地震に遭遇する。液状化した大地に呑み込まれていく校舎を彩る闇の色は、生き残った生徒たちの心を狂気一色に染め上げてゆく。衝撃の問題作、『クリスマス・テロル』から3年の沈黙を破り、佐藤友哉が満を持して放つ戦慄の＜鏡家サーガ＞例外編。あの90年代以降の「失われた」青春のすべてがここにある！ みんなで飛ぼう！！

内容（「BOOK」データベースより）

誰もが三百六十五日分の一日で終わる予定でいた六月六日。鏡家の三女、鏡佐奈は突然の大地震に遭遇する。液状化した大地に呑み込まれていく校舎を彩る闇の色は、生き残った生徒たちの心を狂気一色に染め上げてゆく。衝撃の問題作、『クリスマス・テロル』から三年の沈黙を破り、佐藤友哉が満を持して放つ戦慄の「鏡家サーガ」例外編。あの九〇年代以降の「失われた」青春のすべてがここにある。

内容（「MARC」データベースより）

誰もが365日分の1日で終わる予定でいた6月6日。鏡家の三女・佐奈は大地震に遭遇。液状化した大地に呑み込まれていく校舎を彩る闇の色は、生き残った生徒たちの心を狂気に染め上げていく…。戦慄の「鏡家サーガ」例外編。

カバーの折り返し

誰もが三百六十五日分の一日で終わる予定でいた六月六日。

鏡家の三女、鏡佐奈は突然の大地震に遭遇する。

液状化した大地に飲み込まれていく校舎を彩る闇の色は、生き残った生徒たちの心を狂気一色に染め上げてゆく――。

佐奈を待つもの――

それは死か？ それとも死か？？

衝撃の問題作、『クリスマス・テロル』から三年の沈黙を破り、佐藤友哉が満を持して放つ戦慄の＜鏡家サーガ＞例外編。

あの九十年代以降の「失われた」青春のすべてがここにある！

みんなで飛ぼう！！

作者紹介:

著者略歴 (「BOOK著者紹介情報」より)

佐藤 友哉

1980年生まれ。2001年、「フリッカー式鏡公彦にうってつけの殺人」にて第二十一回メフィスト賞を受賞。90年代に十代のすべてを消費したいちばんはじめの作家としてデビューする(本データはこの書籍が刊行された当時に掲載されていたものです)

目録:

[鏡姉妹の飛ぶ教室 \(講談社ノベルス\) 下载链接1](#)

标签

佐藤友哉

评论

[鏡姉妹の飛ぶ教室 \(講談社ノベルス\) 下载链接1](#)

书评

就说说和正传3本的距离在哪吧。首先我自认为这本并没有读者需要整理情报而拼出的重构的故事——或者说里故事、故事的原貌。（如果有还请指正）。让我难以下定论的是佐奈作为镜家的人物，自始至终，太平凡了，平凡得不像是镜家的人了，但从字里行间一点意图的异样都没有。 本作...

[鏡姉妹の飛ぶ教室 \(講談社ノベルス\) 下载链接1](#)